

改正対応&社労士のコンサル
外国人雇用実務研究会

本研究会の概要と特徴

育成就労制度がいよいよ2027年4月から施行されます。技能実習に代わるこの制度では、基本となる3年間の就労を経て、技能水準の高い在留資格である「特定技能」へ移行することで、外国人に長く日本で活躍してもらうことを目指しています。これにより、外国人材を取り巻く環境や受入体制は大きく変化することが見込まれ、社労士にとっても大きなビジネスチャンスが期待できます。

本ゼミでは、最新の改正情報を押さえ、企業からの求めに適切に応える、企業に積極的に提案・関与できるコンサル力を身につけることを目指します。外国人雇用の基礎から営業手法まで丁寧に解説していきますので、初めての方もぜひご参加ください。

※本ゼミは「Zoomミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。
※後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

※第1～第5クールの動画&レジユメを販売中です。

橋本講師による新クールの紹介と見どころをご視聴いただけます。



カリキュラム(予定) 第6クール【全12回】 14:30～16:30

| 回 | 開催日 | テーマ |
|------|-------------------|---|
| 第1回 | 2026年 4月20日(月) | 新制度「育成就労」の概要と社労士の果たす役割 —新領域で求められる社労士の専門性と業務拡大の可能性 |
| 第2回 | 5月18日(月) | 社会保険労務士が知っておくべき「就労系」在留資格の仕組みと特性 |
| 第3回 | 6月15日(月) | 社会保険労務士が知っておくべき「身分系」在留資格の仕組みと特性 |
| 第4回 | 7月13日(月) | 外国人雇用における労務監査の実務上のポイント① —ホワイトカラー編(「技術・人文知識・国際業務」など) |
| 第5回 | 8月17日(月) | 外国人雇用における労務監査の実務上のポイント② —ブルーカラー編(「特定技能」「技能実習」など) |
| 第6回 | 9月14日(月) | 【特定技能】社労士による「登録支援機関」運営法とそのメリット①—外国送り出し機関や受け入れ企業との関わり方と支援方法 |
| 第7回 | 10月19日(月) | 【特定技能】社労士による「登録支援機関」運営法とそのメリット②—外国人従業員との関わり方と職場定着のためのキャリアコンサルティング手法 |
| 第8回 | 11月16日(月) | 【育成就労】「監理支援機関」の許可基準と「育成就労計画」作成にあたっての労務管理上のポイント |
| 第9回 | 12月21日(月) | 【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント①「工業製品製造業」 |
| 第10回 | 2027年1月18日(月) | 【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント②「飲食料品製造業」「農業」 |
| 第11回 | 2月15日(月) | 【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント③「介護」「宿泊」 |
| 第12回 | 3月15日(月) | 【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント④「建設」「自動車運送業」 |

受講料: 10,450円(税込) / 回

講師略歴: 橋本 裕介 (はしもと ゆうすけ)



ブリック労働法務事務所 代表。

特定社会保険労務士、特定行政書士、キャリアコンサルティング2級技能士

一般社団法人国際労働法務協会 代表理事。同志社大学グローバル・コミュニケーション学部 非常勤講師、梅花女子大学文化表現学部 非常勤講師。

兵庫県たつの市出身 1980年生まれ。同志社大学文学部社会学科産業関係学専攻卒業、同志社大学大学院総合政策科学研究科公共政策コース博士前期課程修了。企業や自治体等への外国人材受入れ支援のコンサルティングに力を入れている。講演、研修実績多数。著書に『外国人雇用書式・手続マニュアル』(共著、日本法令)がある。